

開催日	大会名	出場予定者
4月7日	行田鉄剣マラソン(埼玉県)	・齋藤明美・齋藤祐二
4月21日	あおもり桜マラソン(青森県)	・四垂真弓
4月21日	東北風土マラソン(宮城県)	・齋藤祐二・菅原孝一
4月28日	花巻ハーフマラソン	・安彦敏郎・安彦節子・岩渕吉郎・小野寺仁・小野寺良信・菊田和夫・齋藤明美・齋藤祐二・菅原孝一・千葉勇一・細川慎一
4月29日	一関市民マラソン	・安彦敏郎・安彦節子・阿部隆・小野寺仁・小野寺良信・菊田和夫・齋藤祐二・佐藤文政・四垂真弓・柴山東治・須藤正男・細川慎一

3月大会記録

- ・びわ湖マラソン 3月10日
フルマラソン
斎藤祐二 3:45:16
- ・板橋シティマラソン
3月17日 フルマラソン
菅原孝一 4:44:58

板橋シティマラソン

菅原孝一 最近走るたびにタイムが落ちているフルですが、きりの良い回数まで後2～3年頑張りたい気持ちです。今日はレース10日ほど前から風邪をこじらせてしまいました。まい体調が悪く悩んだのですがもつたいたないので参加しました。

結果風邪のせいと言うより年のせいでタイムが落ちていったのを感じました、次回のフル奥州きらめきマラソンで努力しようと思います。

安彦敏郎 地元の小、中、高生がほとんど
のローカルな大会。雪がちらつき
冷たい雨も降り、さらに風もあ
る最悪のコンディションでした。ウ
イングブレークー上下で、なんと
か完走。
コースの半分は畦道で、轍のと
ろが砂利で中央と両脇は草で
こぼ」。ちょっと油断すると捻挫
しそう。どちらも今までにない経
験でした。

夫婦でゼッケンの取り違え

安彦節子 控室から坂道を下り、10分く
らい前にスタート地点に移動した
ら、役員が「ホールしていた。500
番台の声が聞こえる中で、自分の
ゼッケンをちらつと見たら800
番代。さらに数字の下を見たら
「一般男子」と書いてあつたので、

涌谷クロスカント

戻り、夫のつけていたゼッケンを急いで付け替えてもらいました。再びストラインに向かい、坂道を降りたところで、ゼッケンを見たら、また夫のが付いていました。

2回坂道を往復し、息も絶え絶えでスタート地点に戻ったのが30秒前。ゴールでは最終ランナーとして盛大に迎えられ、両手を広げてゴールしました。

私のゼッケンを夫が先に付けたのが事の始まりでしたが、なぜこんなことになりました。

びわ湖マラソン

に？。
二人で大笑いの連続で
した。

集団の中で、私だけが下
がっていく。見るからに私
より年配の方がゆっくりと
私を抜いていく。しかし付
いていけない。
腹がすいてきた感じ。5
時に、弁当とスペゲッティ
を食べて来たので十分なは
ずなのだが。
40 km、3時間31分4
6秒【キロ6分になつてしまつた。あと2km。時の流れ
に身を任せ、ゴール。先月のさ
いたまマラソンより、8分
短縮したから良しとするか
ゴールして、広場に座り着
替えをした。先着のランナー
が座つていたので、話をし

た。岐阜市から来た6
歳の方だ。
シャトルバスも同席
で、話が弾み、駅前の
ラーメン屋でビールを
飲み二人で打ち上げを
した。その方は、元中学校の教員で社会科の先生。走ることは若いときから続けていて、サッカー経験者です。
一関楽走会のホームページを紹介したのでこの会報を読んでいることでしょう。
伊藤浩さん、お世話になりました。

2月走行距離

順位	名前	2月	累計
1	齋藤祐二	324	569
2	菊田和夫	314	626
3	阿部隆	299	612
4	柴山東治	262	503
5	千葉隆	252	444
6	西城孝	250	500
7	畠山真佐実	249	499
8	小野寺卓司	228	430
9	大越昭夫	211	425
10	伊藤克則	200	400
11	菅原孝一	188	379
12	佐藤文政	179	345
13	細川慎一	166	341
14	齋藤明美	120	215
15	小野寺仁	103	198
16	小野寺知夏	100	280
17	安彦敏郎	95	157
18	小野寺良信	90	165
19	安彦節子	87	132
20	熊谷秀雄	80	178
21	四垂真弓	75	217
22	須藤正男	70	171
23	千葉勇一	68	121
24	吉川勝哉	58	101
25	平澤和則	58	88
26	岩渕吉郎	50	110
27	金田真太郎	33	69
28	川向愛斗	10	25
29	村田睦夫	7	7
30	千葉健一	5	10
31	菅原東	5	5
32			
35			

春季マラソン大会

4月7日 古戦場集合

- ・フルマラソンの部
 - ・8時30分 出発
 - ・厳美矢櫃ダム先折返
 - 20kmの部
 - ・9時00分 出発
 - ・山谷ポラーノ手前折返
 - 10kmの部
 - ・10時 出発
 - ・一関博物館前折返

走った後は、古戦場にて入浴。昼食セットで1,300円(個人負担)



在りし日の熊谷正治
さん、自室玄関で

リハビリを続け、『もう一度みんなと走ってみたい。汗を流したい』と最期まであきらめずに頑張りました。

心よりご冥福を申し上げます。

3月23日会員の熊谷正治さんが、逝去なさいました。74歳でした。
北上製紙では、エースとして活躍され、一関楽走会には、昭和49年に入会されました。平成8年には、一関ハーフで、ハワイに優秀選手で派遣されました。
平成25年に退職なさる、「これからマラソンをやろうと思った矢先、平成27年に難病にかかりました。

熊谷正治さん逝去